

# 伊達中学校区小中連携委員会

## 伊達中学校区の教育

伊達中学校区の学校（伊達中・伊達小・東小）では、児童・生徒が小学校から中学校へスムーズに進学し、安心して学習できるよう、系統立てた指導をすることが大切と考えています。学校間の連携を図り、各学年や段階での指導を共通のものとするこゝで、9年間で一貫した学習指導ができるよう工夫しております。伊達中学校区の教育に対しまして、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

伊達中学校区小中連携委員会 委員長 高橋 秀 壽（伊達中学校長）

段階	小学校（伊達小・東小）						中学校（伊達中）		
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
学習規律は？	<p>この5つの項目については、小学校・中学校の9年間で共通して大切に指導しています</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ あいさつ・返事           <ul style="list-style-type: none"> <li>・始業時、終業時のあいさつはしっかりします。</li> <li>・名前を呼ばれたら、しっかりと返事をします。</li> </ul> </li> <li>◎ 言葉づかい           <ul style="list-style-type: none"> <li>・時や場、目的に応じた言葉づかいをします。</li> </ul> </li> <li>◎ 授業準備           <ul style="list-style-type: none"> <li>・開始のチャイムまでに授業の準備をして待ちます。</li> </ul> </li> <li>◎ 席や教室を離れる時           <ul style="list-style-type: none"> <li>・席を離れる時は、いすをしっかりと入れてから移動します。</li> <li>・教室移動の時は、整理し、静かに整然と移動します。</li> </ul> </li> <li>◎ 姿勢           <ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい姿勢で座ります。</li> </ul> </li> </ul> 								
学数用具は？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛筆5～6本（HB～2B ※低学年はBか2B）</li> <li>・定規（10～17cm程度、無色透明なもの ※折りたたみ定規は不可）</li> <li>・消しゴム（香りつきなどではなく、よく消えるもの）</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャープペンシル使用可</li> <li>・消しゴム</li> </ul>		
	赤鉛筆・青鉛筆		赤・青の色鉛筆またはボールペンと蛍光ペン				赤・青のボールペンと蛍光ペンなど		
	三角定規セット(透明)		コンパス		分度器(透明)				
									
	鍵盤ハーモニカ		習字セット		裁縫セット				
	水彩絵の具		ソプラノリコーダー				アルトリコーダー アクリル絵の具		
ノートは？	大きなマスで						小さなマスで		
	マスに合わせて、一字一字丁寧に書きます。工夫してノートに書きます。						大学ノート		
							横線のみ ※英語は4本線から 線に合わせて素早く丁寧に書きます。工夫してノートに書きます。		
家庭学習は？	基本的に宿題は毎日出します。家庭での学習習慣が定着するように指導しています								
	20分	40分	60分	80分	100分				
	小学生の家庭学習時間：10分×学年+10分以上						中学生の家庭学習時間：10分×学年（中1＝7年、中3＝9年）+10分以上		
	◎宿題（学校から出されたもの） ～主に毎日の学習の復習で学習内容の定着を図ります						◎自主学習（宿題で足りない部分を補うもの） ～主に自分で課題を見つけて自主的に行います		
	学年が上がるにつれて、自分で学習内容を見つけて行うことができるように指導していきます								